

第18回 生きるための心の教育セミナー (ベーシック編)



担当者発 ココがオススメ!

講師は、全国各地で実際の性教育の授業(いのちの授業)を、第一線で数多く行っています。そのさまざまな授業の実体験をもとにした、現場のニーズに寄り添った講義内容が好評の理由です。講師の実体験はまさに必見です!!

開催趣旨

本セミナーは、現代社会の思春期問題や実際の性教育の現場で活用できる具体的で、かつ学校指導要領に則った実践例をもとにした内容で、明日から即実践できる充実した講義となっています。

思春期は大人への過渡期であり、家族や友人、あるいは社会の環境に大きく左右され、精神的・身体的に成長、発育していく重要な時期です。ぜひ、この思春期の子どもたちに、適切なサポートができる知識を習得していただき、活躍の場を広げてみてはいかがでしょうか。

開催日：2019年7月27日(土)

会場：全水道会館4階 大会議室(東京都文京区)

定員：100名

受講料：10,000円(税別) ※思春期保健相談士は8,000円(税別)

対象者：保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員、看護教員、医師、薬剤師など

セミナーで紹介する教材情報

当日は、本会人気の性教育教材(紙芝居型・パワーポイント型教材)を、実際手に取ってご覧いただけます。商品の概要は、本会総合カタログ2019年版(358P、398P)または、Webサイト「保健指導マーケット」にて、キーワード「生きるため」で検索いただくとご覧いただけます。

時間	演題	講師	内容
10:00~10:30	受付・開会		
10:30~12:00	講義①「思春期の性=生」	渡會睦子	思春期を取り巻く現代の問題(子どもの貧困・スマホや携帯などによるトラブル(SNSサイト(Facebook、ツイッターなど)やリベンジポルノ)等)、性の現状(STI・HIV/エイズ)、人工妊娠中絶、自虐加虐行為、など
12:00~13:00	昼休み		
13:00~15:00	講義②「性教育に効果的な教材の活用と指導のポイント」	渡會睦子	・PPT教材を使った性教育の講義とポイントの解説 ・紙芝居教材を性教育の場で活用するためのポイント・解説
15:00~15:15	休憩		
15:15~15:45	事例紹介「紙芝居型性教育教材の制作と実践事例」	児童養護施設指導員(予定)	・制作の経緯、苦労した点、工夫したこと など ・性教育のショート実演、子ども達の反応・反響、課題 など
15:45~16:00	全体を振り返って(質疑応答)		
16:00~	閉会		

※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

講師 (敬称略)

渡會睦子 東京医療保健大学医療保健学部看護学科 教授

1994年に山形県内の保健所の保健師として性教育に取り組む。2001年~2005年まで山形県立保健医療大学助手、2005年~2009年まで東京医療保健大学講師、2010年より現職。性教育指導用の教材として本会発行の「生きるための心の教育(性教育):小学生向け・中学生向け・高校生向け(パワーポイント教材)」、「伝えたい「生」と「性」~生きるための心を学ぶ~小学生向け(紙芝居型教材)」を監修。